

①

③



④



②



⑤



⑥



⑦



⑧

株式会社 タケダ

コンペテーマ
暮らしを豊かにする
商品デザイン

素材 金属全般
商品ジャンル 決めない

①②アルミニウムの削り出し加工により造られたたメジャー/③ステンレス一枚板から作られる美しい書類トレーと様々な用途に使えるスタンド/④アーチ状の脚が光を最大限に取り込むアルミ製の軽量で丈夫なルーペ/⑤本体の穴から文具などの色が見えるメタルケース/⑥左右に刃が立ててあり左利きにも対応するテープカッター/⑦⑧「規律をデザインする」をテーマとしたALIGN LINE

株式会社タケダ

企業概要

株式会社タケダ
代表取締役 武田 太一
〒959-1201
新潟県燕市小関字江東1551-1
TEL 0256-64-7420

創業 昭和38年
(設立昭和52年)
資本金 1,000万円
社員数 30人
主要事業 金属加工製品の
製造及び販売

コンペテーマ：「暮らしを豊かにする商品デザイン」

素材 金属全般
商品ジャンル 決めない

◇期待すること、その他アドバイス

プレス加工等とは異なり、金属の塊から一つ一つ削り出す加工の特性上、大量生産には向いておらず、一つの製品を作るのに時間も要する為、単価が高くなる可能性があります。

そうした特性を踏まえ、1個1個を大事に使えるようなモノや、価格が高くても購入する人がいる商品カテゴリやデザイン、アイデアを考えていただきたいです。

優秀な作品には当社の設計士、デザイナーからもアドバイス、相談を行いながら製品化を目指します。

株式会社タケダ ▶
ホームページ



◀ TAKEDA DESIGN
PROJECTホームページ

金属の削り出しを得意とする燕の技術屋

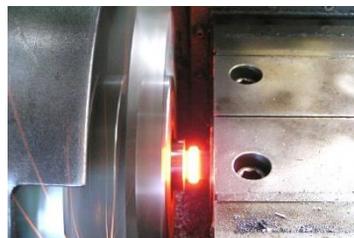
金属の塊を削り出して加工していく「切削加工」を得意とするタケダ。

最新機械を導入し、マシニング加工・旋盤加工の複合加工、摩擦圧接加工等、複雑な技術を要する加工まで対応している。

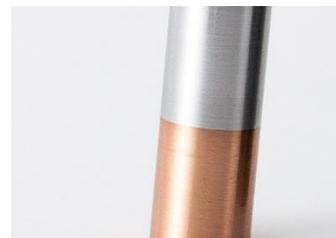
また、製品製作において一括窓口として複数企業を取りまとめ、最終製品を提供する企業でもある為、「ものづくりのまち・燕」の特性ともいえる企業間のつながりにも強い。



マシニング加工でひとつの金属の塊から削り出したテープカッター



金属を回転させ、工具刃物を当てて削っていく旋盤加工



摩擦圧接加工による異素材の溶接

TAKEDA DESIGN PROJECT



タケダの高度な切削技術をはじめとした、加工技術を用いて新しい金属製品を生み出すことを目的に、プロダクトデザイナー秋田道夫氏のプロデュースを受け、「TAKEDA DESIGN PROJECT」を始動。ドイツデザインアワードやイタリアの国際デザイン賞ほか、数々の賞を受賞したMiLLiSECONDミリセカンドメタルメジャー等、オフィス文具をはじめとした様々なデザイン商品を送り出し、映画のセットにも採用されている。

また、過去に実施された当コンペティションにおける、受賞作品の製品化実績も3作品持っている。



製品化された第1回大賞受賞作品
calen-Bar